



社員・シャインな職場訪問記②1



最後に、
仕事と家庭の両立推進部門賞を受賞された
株式会社関西メディコ様を
ご紹介します。

山下専務取締役にお話しを伺いました。



株式会社 関西メディコ

事業内容：保険調剤 サン薬局

所在地：生駒郡平群町上庄1-14-12

TEL：0745-45-3993

URL：http://www.kansaimedico.co.jp/



↑ 山下寿々代 専務取締役

☆これまでの取り組みの経緯を教えてください。☆

当社は、約20年前に調剤薬局というその当時はまだ珍しい業種の企業として創業しました。もともと薬剤師は女性が多いのですが、創業当時働いてくれたのは、安定志向の男性薬剤師ではなく女性薬剤師のみでした。また、薬剤師は現在でも人材不足で新規採用が難しい状況です。ですので、創業当時より「今の従業員にいかに長く働いていただくか。」が人事の要となり、現在も変わっていません。

そもそも女性が長く働き活躍できる職場環境を目指すところからスタートしていますので、既存の男性中心の環境を変えていくという苦労はなかったものの、それぞれ事情が違う従業員の希望をできるだけ叶えられるよう、人員配置等を調整する難しさがありました。

☆具体的な取組内容を教えてください。☆

おかげさまで、有給休暇取得率は100%、育児休業復帰率も100%です。長期休暇や育児休業の取得者が出た場合の人員補充については、当社は県内にたくさんの店舗がありますので、人員に余裕のある店舗から不足している店舗にかけて、通勤に影響のない距離の店舗間での異動を組み合わせて対応しています。

また、育児休業から復帰される時には、復帰後の働き方について何度も細かな打ち合わせをします。それぞれの事情や希望を聞きできる限り配慮しますが、会社としても対応できる限界があります。ですので、対応可能な複数の案を提示し、これまでの実例をふまえて相談しながら納得したうえで働き方を選んでもらうようにしています。

実際に育児休業を利用し

お仕事が続けられている方にもお話しを伺いました！



掛本 真紀さん

9年前に育児休業を取得しました。復帰前にはいろいろと相談にのっていただき、育休前は正社員だったのですが、育児との両立のため復帰後はパート社員にさせていただきました。とても楽しい居心地の良い職場で本当にありがたいです！！

☆取り組むうえでのポイントと

今後の目標を教えてください。☆

専任者をおくと進めやすいと思います。継続して従業員からの要望を聞き職場環境改善に取り組んでいると、いろんなケースを見ることになるので従業員に具体的なアドバイスができます。

今後取り組んでみたいことは、病児保育についてです。育児休業復帰後の従業員が子どもの急な病気による対応に困っているケースをたくさん見てきました。育休前と変わらない勤務形態を希望する従業員が子どもの病気で休まざるを得ず、十分に能力を発揮してもらえていないと感じることがありますので、会社で病児保育サービスを提供できないかと考えています。当社は県内全域に店舗がありますので、北部地域のみならず南部地域の店舗で働く従業員も利用できるサービスがないか検討しているところです。

ご自身も仕事と育児を両立されている山下専務。そして従業員が無理なく仕事を続けられる方法を一番に考えていらっしゃる専務だからこそ、従業員の皆さんも相談しやすいのだろうと感じました。

貴重なお話をありがとうございました！！



↓ 社員の皆さん

